

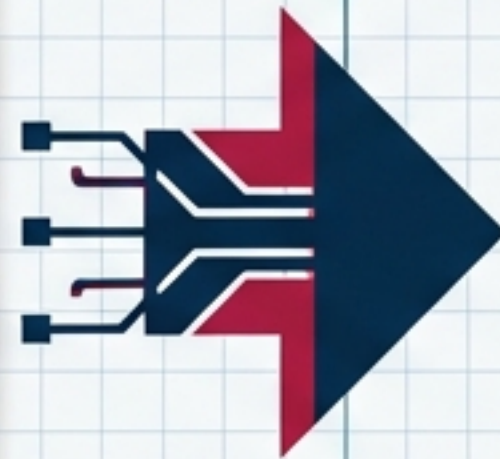
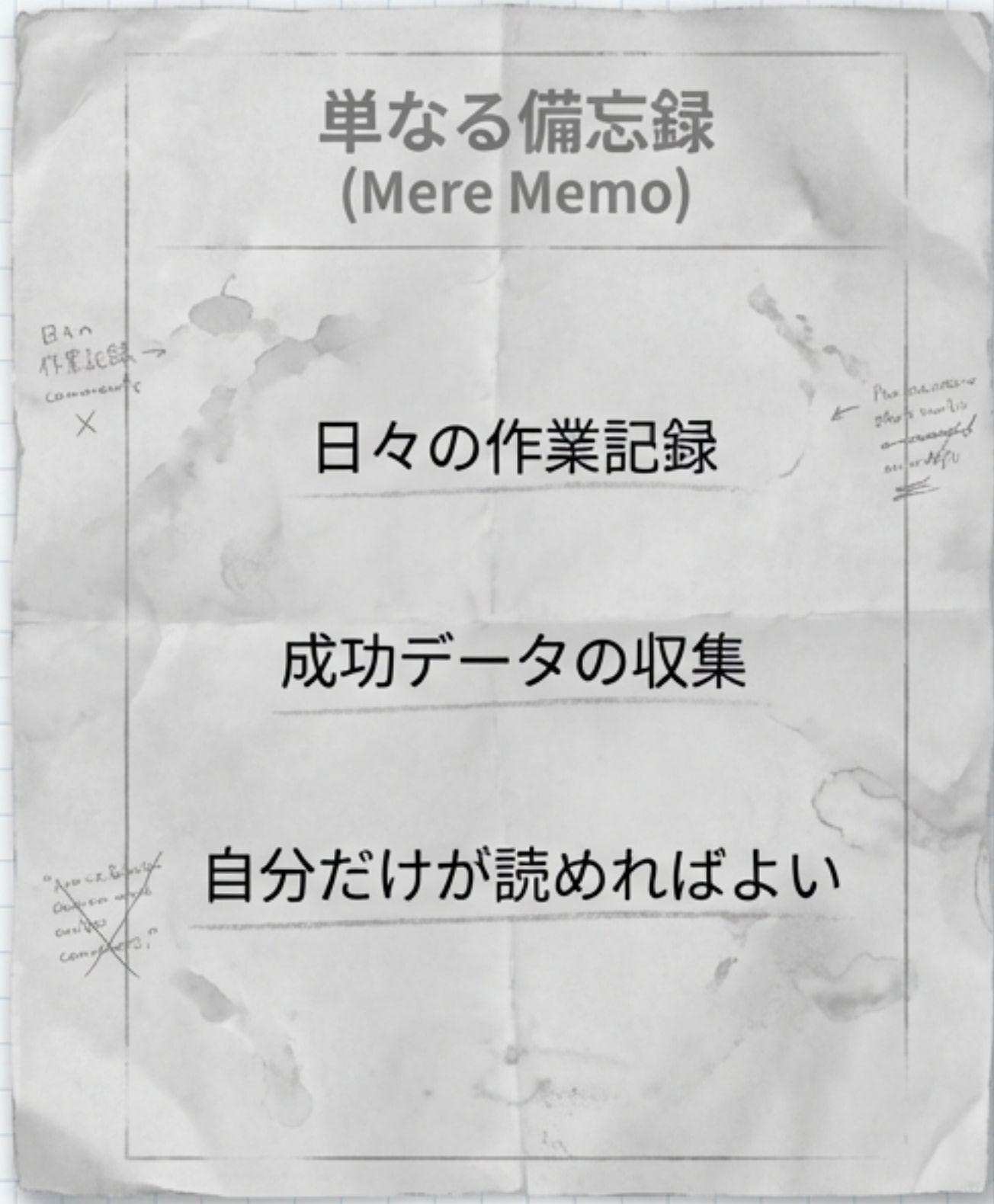
CONFIDENTIAL / 証拠

強い特許を生む実験ノートの「設計図」

比較例の戦略的設計と証拠能力の構築

化学・材料・医薬分野における知財防衛の実務ガイド

実験ノートは「個人の備忘録」ではない



強力な法的証拠
(Powerful Legal Evidence)

発明の完成 (いつ・誰が・どの
ように) を証明する一次資料

証拠性: 高 | 真正性: 確保 | 帰属: 明確

特許審査における「進歩性」の
客観的証明

法的評価: 有利 | 技術水準: 対比可能

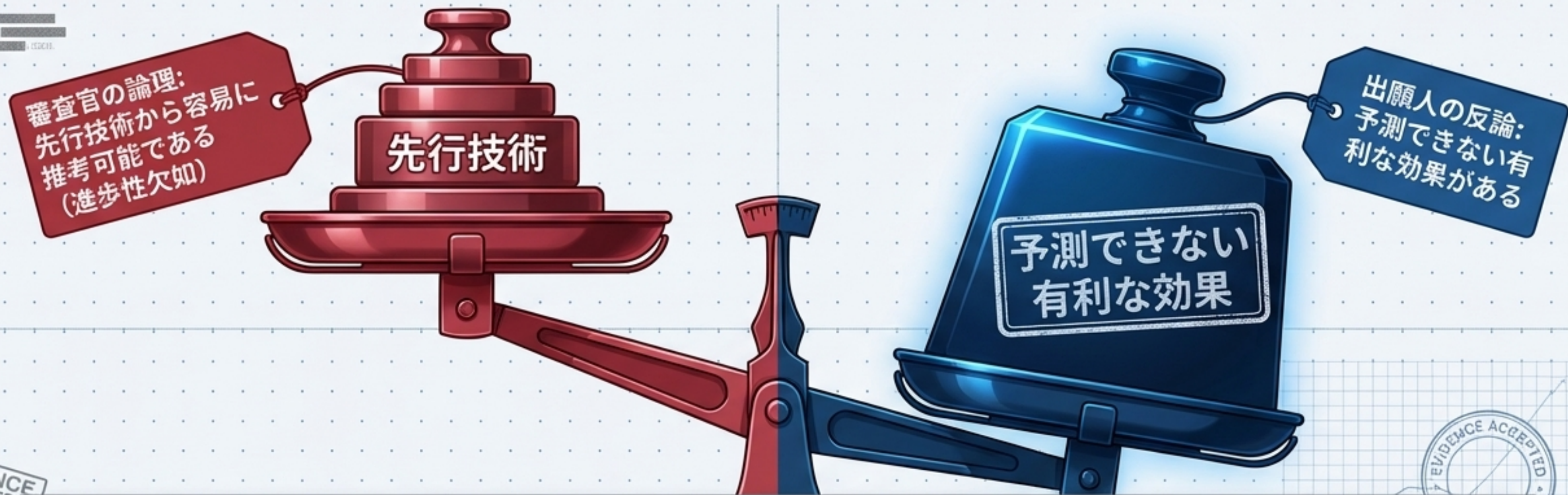
共同研究の権利帰属証明・研究
不正の疑義払拭

契約遵守: 確認 | リスク: 低減 | 信頼性: 向上

CONFIDENTIAL
- LEGAL HOLD

CERTIFIED DATA
- PATENT THREAT

最大の壁「進歩性」を突破するカウンターウェイト



化学・材料・医薬分野特有の事情

構造や組成から効果を論理的に予測することが困難。
したがって、**実験データ（実施例と比較例の対比）のみが、
特許性を左右する決定的な証拠となる。**

CONFIDENTIAL

証拠能力を担保する「4つの絶対要件」マトリックス

	目的 (The Legal Goal)	具体策 (The Physical Action)
完全性 □ (Completeness)	実験の全容と結果の信頼性の担保	目的・手順・ロット番号・結果を一貫して記載。失敗も省略しない。
真正性 🔒 (Authenticity)	事後改ざんがないことの証明	糸綴じノート、消せないボールペン、修正時は取り消し線と修正日・署名。余白の斜線。
時系列の証明 🕒 (Chronology)	発明の完成時期（発明日）の特定	当日記録。各ページに記入日と署名。可能なら第三者の確認署名。
追跡可能性 🔗 (Traceability)	生データとの確実な紐付け	出力データ（画像・チャート）の貼付と割印（わりいん）。電子データは保存場所・ファイル名を明記。

「予測できない有利な効果」は対比によってのみ証明される

進歩性を勝ち取るためには、クレームをほぼ実施例レベルまで限定し、対比データを示す必要がある。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

実施例



本発明の構成要件をすべて満たし、特異的な効果を発揮するデータ。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

<vs>

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

比較例



本発明の構成要件を意図的に外し、効果が得られないことを示すデータ。単なる「失敗した実験」ではなく、先行技術を意識した緻密な設計が必要。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

設計方針1：最も近接する先行技術（主引用発明）との直接対決

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

主引用発明 (最も近接する先行技術)



Marginalia note
setoe data notes
contret of
cncctrectine
date stamps

審査官の起点: 審査官は通常、最も近い先行技術を出発点として特許を否定する。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

忠実な再現 (Faithful Reproduction)

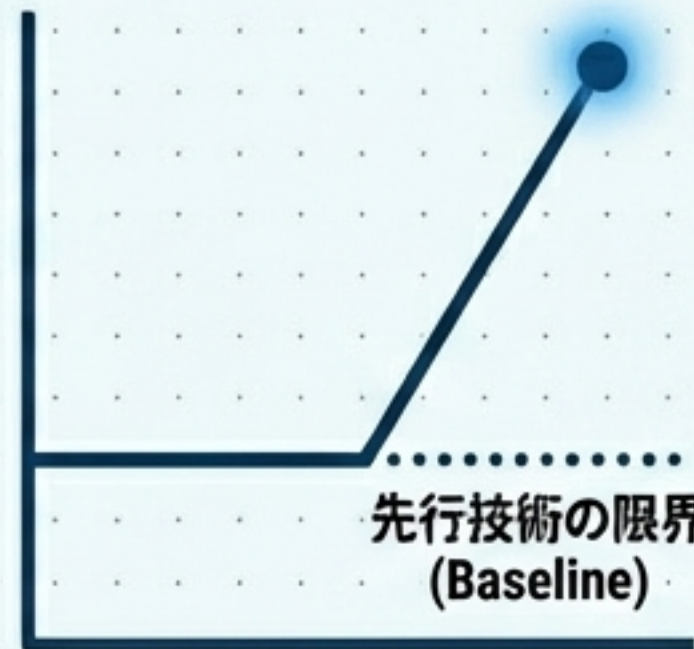


最強の反論: 主引用発明の構成を忠実に再現した比較例を作成すること。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

本発明の優位性 (Advantage of the Invention)



Marginalia notes
aoraa oveen
aetreeect:nn in
sronetret rn
data stamps

狙い: 先行技術の限界を実証し、そこに対する本発明（実施例）の効果の「顕著な差異」を浮き彫りにする。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

CONFIDENTIAL

Marginalia oo
neteser cartatien,
nets the cetonts
doca stamps.

設計方針2：クレームの「境界」をマッピングする

CONFIDENTIAL

構成要件（数値範囲や必須成分）の臨界的意義（その条件でなければならない理由）を証明するための包囲網。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

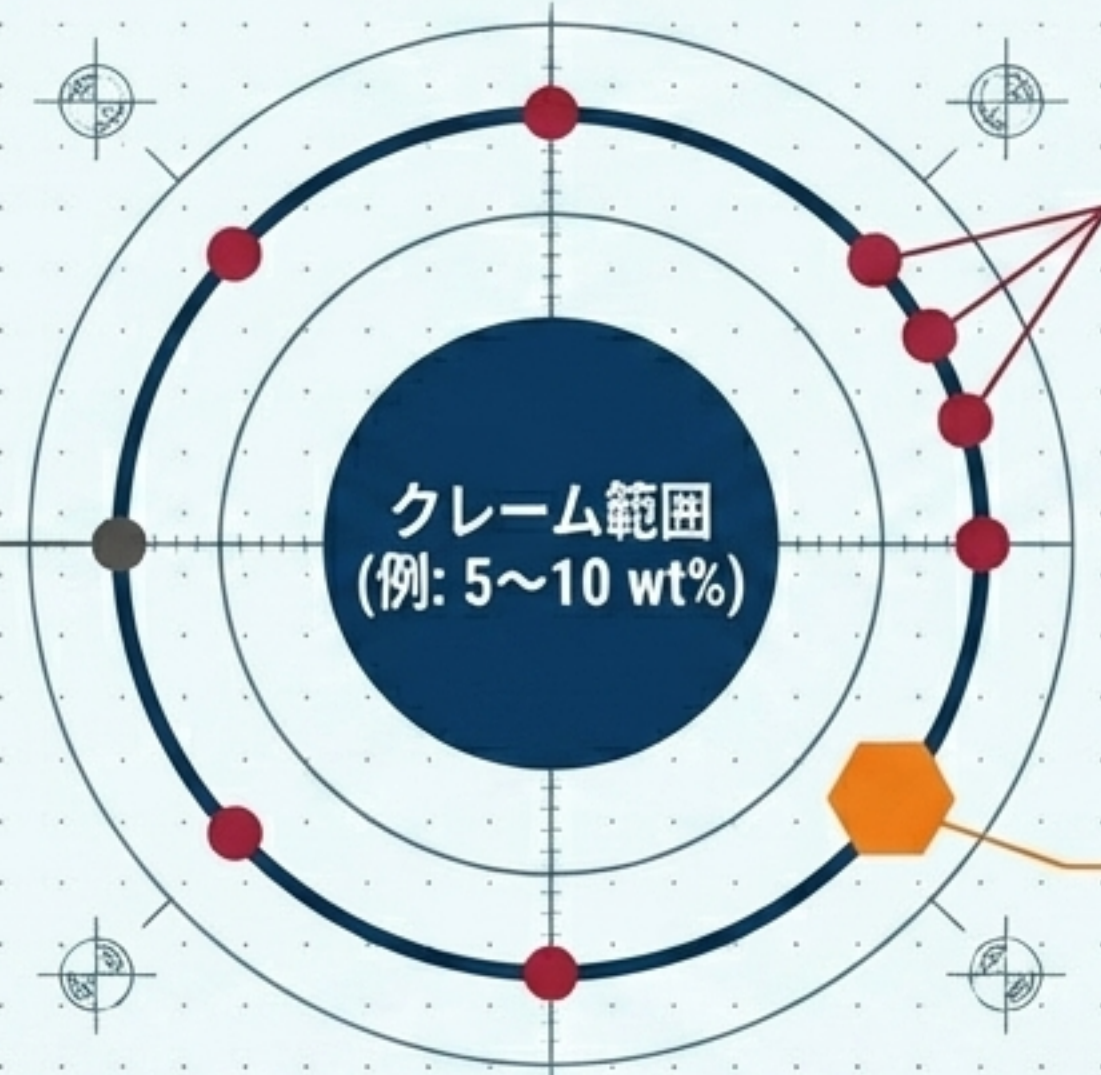
Marginalla notes:
Boondry
defioition
47111691. Tect
grillaat pctets
SatS and l3ueS
to ectablak
clear cut-OTT,
Docement all
Aate poants with
411CT
adherence.
Date ctamps:
2023.10.27

Marginalla netes
aoraa oveen
aetreeect:nn in
sroneetret rn
data stans

1. ブランクテスト:
成分の有無 (0 wt%)

2. 境界の比較例:
数値限定の境界
(例: 3 wt%, 12 wt%)

3. 代替手段:
類似成分への置き換え



- 1. ブランクテスト：成分の有無 (0 wt%) - 必須成分が欠如した場合の効果を示す。
- 2. 境界の比較例：数値限定の境界 (例: 3 wt%, 12 wt%) - クレーム範囲のすぐ外側で効果が顕著に低下することを示す臨界点。
- 3. 代替手段：類似成分への置き換え - 機能的に類似する他成分で代替した場合の劣位性を示す。

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

Marginalla on
netese: cartation,
nets the cetohte
doca stans.

マインドシフト：「科学的失敗」は「最強の法的武器」である

研究者はネガティブな結果を隠す、または省略する傾向がある。しかし特許審査において、「期待した効果が得られなかった」「物性が低下した」というデータこそが、「なぜその発明（特定条件）が必要不可欠なのか」を逆説的に証明する最強の証拠となる。

Marginalla notes:
Valoe
Traesforeation
to sctesties.
cfeer oct-677.
doceneet eit
dote atloes with
allict
axdereats.
Sote ctæeos:
2823.11.17



科学的な失敗
(曇り、クラック、強度不足)

D4T4: [REDACTED]
O4TA: [REDACTED]
O4T4: [REDACTED]



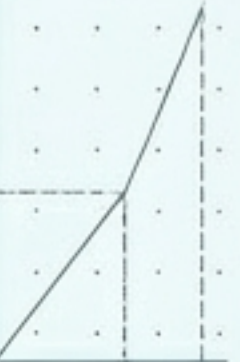
**境界を定義する
強力な比較例**

D4TA: [REDACTED]
O4TA: [REDACTED]
D4TA: [REDACTED]

CONFIDENTIAL

EVIDENCE STAMPED

Marginalla netes
aoraa oveen
aetreeest:rn in
srveetret rn
data stanes



Marginalla on
neteeer cartation,
nets the cetohte
docu stanos.

完璧な実験ノートの記述法（セットアップ編）

CONFIDENTIAL

BNTA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

比較の目的の明示
何を検証するための比較例かを
先行技術と紐付けて記載。

目的：特許文献A（特開202X-XXXXXX）の実施例Iを追試・再現し、
本発明のサンプルXとの耐熱性を比較する。

	実施例	比較例
容量	0.1 wt%	0.4 wt%
触媒添加量	0.1 wt%	1.0 wt%
触媒添加量	0.1 wt%	1.0 wt%
ピンソン温度 (wt%)	○	○
	-	-

条件の差異の視覚化
実施例と「何が同じで、何が違うか」
が一目でわかる対比表を貼付。

04T41 [REDACTED]
04T42 [REDACTED]

CONFIDENTIAL

EVIDENCE STAMPED

完璧な実験ノートの記事法 (証拠保全と結果編)

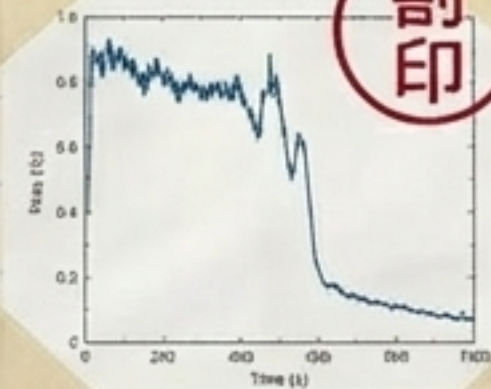
CONFIDENTIAL

DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

Marginally notes:
Failure analysts
and authentication
protocols.
2023.10.12

C **ネガティブ結果の詳述**
失敗の事実(白濁、クラック等)を写真や
生データと共にありのままに記録する。

結果と考察:
白濁し、クラックが入った。
期待した効果は
得られなかった。



割印



D **真正性の担保**
割印、余白の斜線、取り消し線と修正署名、
実験者と第三者の署名で改ざんを防ぐ。

白濁と美: ~~不可~~ 鈴木
10/12

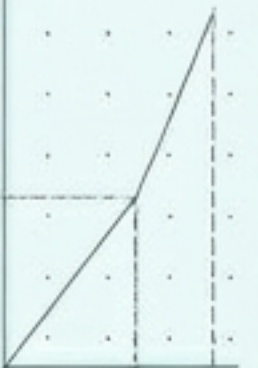
DATA: [REDACTED]
DATA: [REDACTED]

実験者: 田中 健一 (日付: 2023.10.12) 確認者: 佐藤 隆 (日付: 2023.10.13)

CONFIDENTIAL

EVIDENCE STAMPEO

arora oveen
aolrnest, nn in
srneet ret rn
data stanes



Marginally on
neteee: cartofon,
nets the cofolte.
Cocu 2tands.

「特許的思考」を持つ研究者が、最強の知財網を築く



実験ノートは単なる記録帳ではなく、権利化のための戦略的なツールである。

日々の実験において、常に以下の問いを持つこと：

- 「このデータは、特許審査で先行技術を打ち破る証拠になるか？」
- 「クレームの境界を守るための比較例は網羅されているか？」

この視点の転換が、予測できない有利な効果を証明し、競合を寄せ付けない強い特許網の構築へと繋がる。